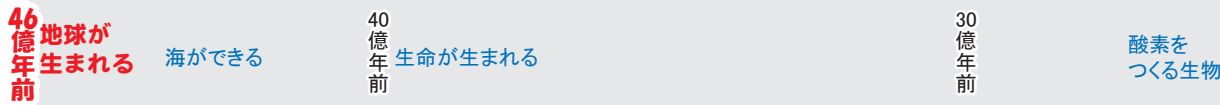


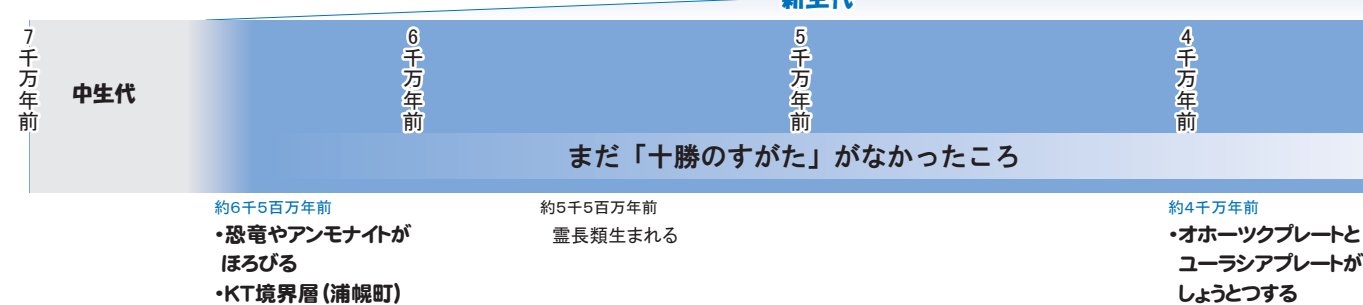
地質時代の年表

昔の年代はだいたいの年でしかわかりません。また、新しい発見があれば、年表は変わります。この年表は（どんな年表も）「絶対」ではありません。

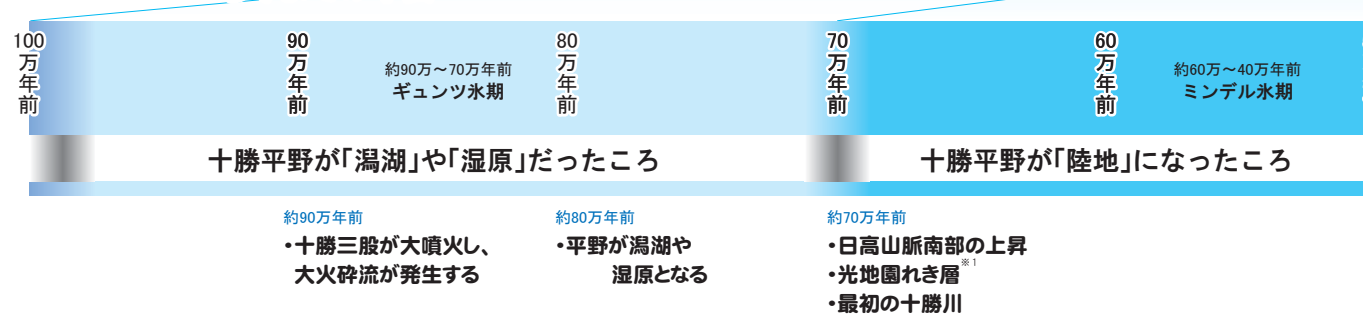
46億年前から今までの年表



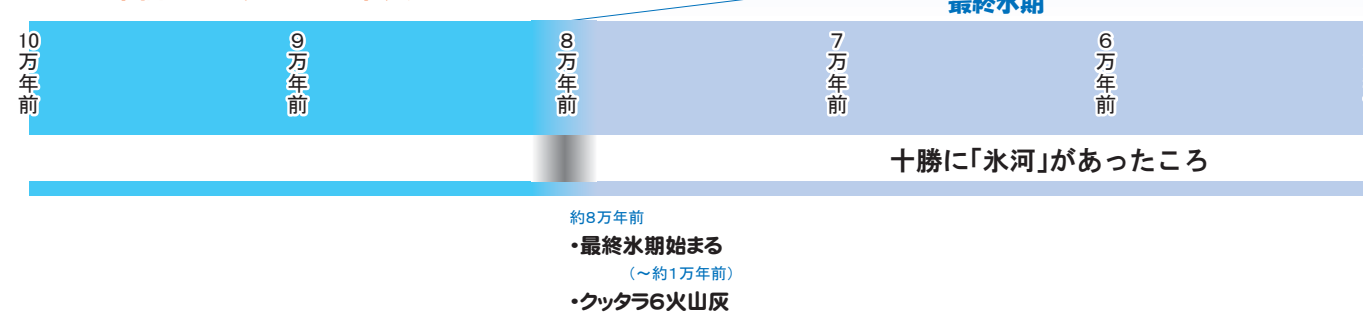
7千万年前から今までの年表



100万年前から今までの年表



10万年前から今までの年表



いくつかの氷期と最終氷期

氷期とは、地球の気候が長い間（数万年間以上）寒くなる期間のことで、大陸の氷床や山地の氷河が大きく広がる時です。過去に何度もありました。氷期と氷期の間の暖かい時期のことは「間氷期」といいます。

氷期の中で、現在に最も近いおおよそ8万～1万年前の氷期（ウルム氷期）を「最終氷期」と呼んでいます。最終氷期終わりの約1万3千年前からは、急な温暖化と再びの寒冷化があり、その後、暖かくなりました。

※1 光地圍れき層(こうちえんれきそう、…礫層)：光地圍礫層の年代は、もっと古いという考えもあり、今後改められていくかも知れない。

※2 氷期(ひょうき)：正確には、中緯度(ちゅういど)の非山岳地帯(ひさんがくちたい)：山の上ではないところ)に氷床(ひょうしょう)：広さ5万km²以上の氷河)が存在しているような時期をいう。

第1章 十勝の平野や川ができるまで

第2章 先史時代と川

第3章 アイヌ文化と川

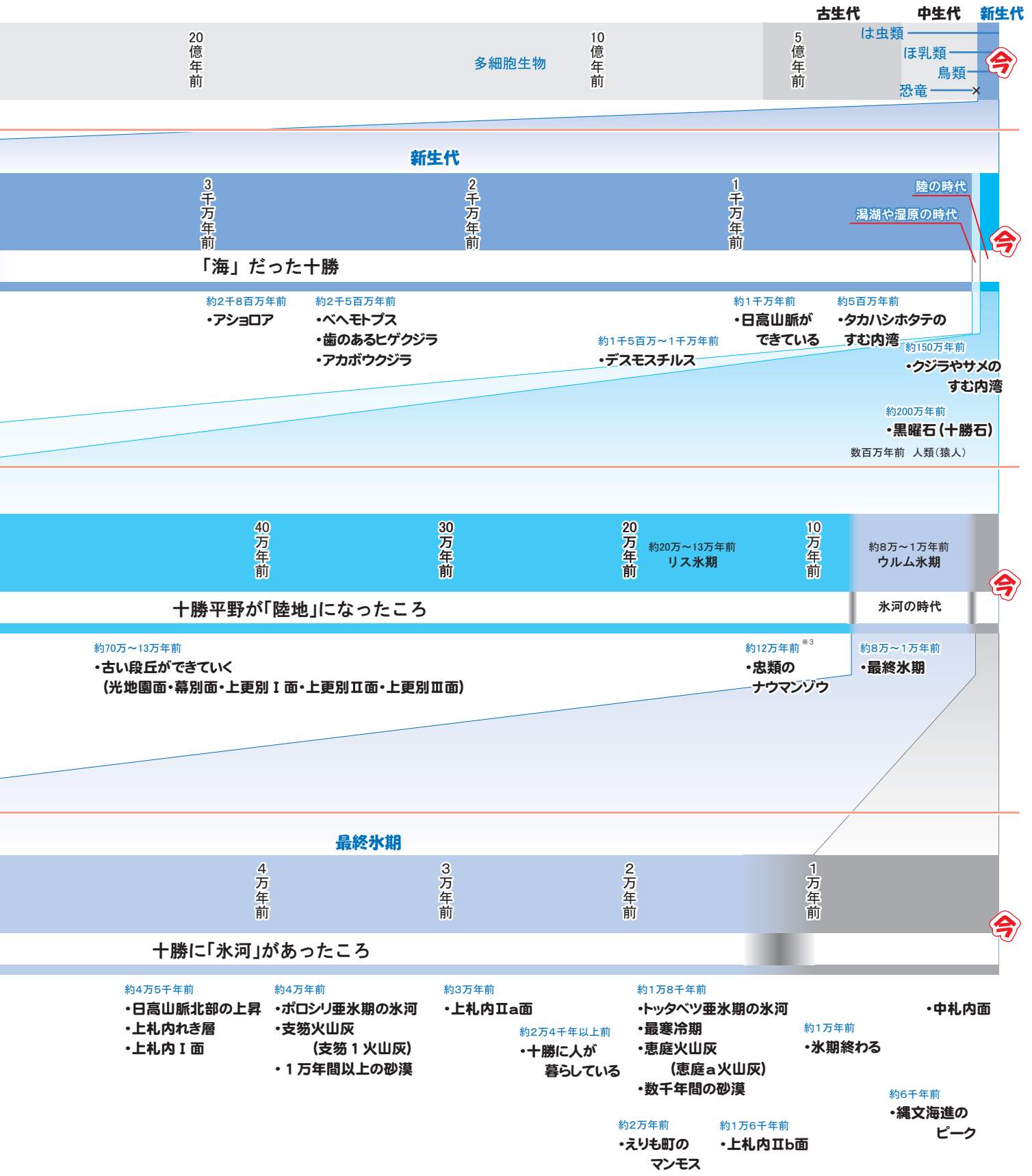
第4章 十勝開拓と川

第5章 発展、今、そして未来へ

用語

さくいん

年表では「今」に近づくほどできごとが多くなるのはなぜでしょう？ 重要なできごとが増えたから、ともいえますが、それよりも、「最近のことほど、細かいことまでよくわかるから」、「今の私たちに直接つながることが、多くあるから」というのが大きな理由です。



第1章 十勝の平野や川ができてきたころ

第2章 先史時代と川

第3章 アイヌ文化と川

第4章 十勝開拓と川

第5章 発展、今、そして未来へ

用語

さくいん

※3 約12万年前(やく12まんねんまえ)：忠類ナウマンゾウの年代については、もう少し古いという考え、あるいはひとつ前の間氷期(かんびょうぎ)であるミンデル-リス間氷期(約40万～20万年前)だという考えもある。